



国政報告11号

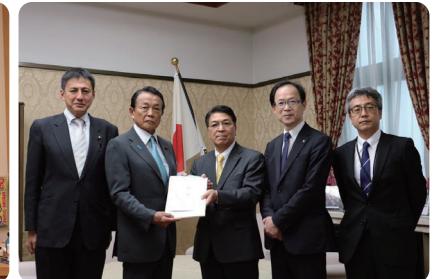
発行2021.1

国政の“真ん中”で、宮崎の命とくらしを守り抜く ～政権与党としての責任で、新型コロナウイルスに打ち克つ～

宮崎のくらし、地元発展のために！～コロナ禍を乗り越えるために～

宮崎をはじめ九州の様々な要請に応えるべく毎日活動しております。

農業・商工業はもちろん、地域経済・教育・医療・福祉など、生活環境の向上に資する社会資本の整備・国土強靭化事業の延長、更に来年度予算に対する要請等、日々地元の皆様と共に取り組んで参ります。



菅義偉内閣総理大臣に直接の要請

全旅連（全国旅館ホテル生活衛生同業組合）青年部の皆さんと首相官邸に。菅総理に宿泊業界の現状、課題及び今後の対策などについてお訴えをいたしました。昨今の情勢を踏まえ、国の指針に基づき、厳しい状況にしっかりと対処する旨の思いを共有させて頂くことができました。政府与党一体となって、苦境にある皆さんを支えて参ります。



ワーケーション推進議員連盟を設立

新しい生活様式に対応した社会の推進に向け「ワーケーション推進議員連盟」の設立総会を事務局となって立ち上げました。地方観光の振興、地方への移住促進の呼び水とするため、企業にも積極的な取り組みを促すとともに、分権型社会を目指す契機にして参ります。Wi-Fi環境の整備や社員の労務管理などの課題もあり、今後、現地視察や関係者へのヒアリングを実施し、政府への提言を行って参ります。



日本記者クラブをはじめTV各局にも出演

1969年創設、日本で唯一のナショナルプレスクラブ「日本記者クラブ」で講演。

多様な国民の皆様の意思がSNSで発信されることも多くなり、その中には、左・右に偏向した主張、また匿名性にありがちな攻撃性をはらんだものが見受けられる中、保守中道の理念をどう目指していくのか、政治を扱う人は特定の考えに固執してはいけない、批判的な人の声を聴く重要性などの思いを述べさせて頂きました。

